

BELLUNA

証券コード：9997

株式会社ベルーナ

第45期 株主通信

2020年4月1日～2021年3月31日



B U S I N E S S R E P O R T



お 客 様 の 衣 食 住 遊 を 豊 か に す る





売上高・営業利益・経常利益・
当期純利益すべてにおいて過去最高を達成。
第四次経営計画の最終年度も
着実なクリアを目指す。

代表取締役社長 安野 清

このたびの新型コロナウイルスの感染拡大により、
身体の健康、そして日々の暮らしに影響を受けておら
れる全ての皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

■ 当社グループを取り巻く市場環境

日本経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大
を背景に、インバウンド需要の減少や国内外におけ
る経済活動の停滞が起きており、未だ先行き不透明な
状況が続いております。通信販売業界におきましては、
電子商取引（EC）による市場の拡大に加え、新型コロ
ナウイルス感染拡大による外出自粛や接触回避など生
活様式が変化した影響により、幅広い顧客層からの需
要が高まり、利用拡大が進みました。

■ 当期の概況

当連結会計年度の売上高は2,065.0億円（前年同期
比14.8%増）となり、営業利益は157.3億円（同52.6
%増）となりました。経常利益は、助成金収入の増加
や資金調達に係る手数料が前年同時期より縮小したこ
となどにより168.7億円（同62.8%増）となりました。
また、固定資産売却益などにより、親会社株主に帰属
する当期純利益は110.4億円（同88.3%増）となりま
した。

財政状況に関しまして、負債は前期末比で63.8億円
増加し、1,269.8億円となりました。これは主に支払
手形及び買掛金が40.3億円、未払法人税等が37.6億
円増加したことによるものです。一方、総資産は前期

財務ハイライト（連結）

売上高	2,065.0億円（前年同期比14.8%増）
営業利益	157.3億円（前年同期比52.6%増）
経常利益	168.7億円（前年同期比62.8%増）
親会社株主に帰属する 当期純利益	110.4億円（前年同期比88.3%増）

末比で170.8億円増加し、2,402.1億円となりました。
この結果、純資産は前期末比で107.1億円増加し
1,132.3億円となり、自己資本比率は46.9%となり
ました。

■ 次期の見通し

今後の日本経済は、新型コロナウイルスのワクチン
への期待感が高まる一方、足元では感染拡大の脅威は
継続しており経済活動の停滞長期化が懸念されるなど
先行きは依然として不透明な状況にあります。当社グ
ループにおきましては、通販事業を中心に、消費者の
需要変化を機会と捉え、新たな商品及びサービスの投
入と販促強化を進め、顧客満足度を創出することによる
顧客数拡大・事業成長の実現を目指して参ります。ま
た、呉服関連事業・プロパティ事業におきましては、行

1株当たり配当金の推移



政機関による新型コロナウイルス感染拡大防止方針・
施策に則り運営を行うと共に、収益性を重視した運営
に努めて参ります。

2022年3月期は、売上高は2,460億円、営業利益は
175億円、経常利益は182億円、親会社株主に帰属す
る当期純利益は125億円となる見通しです。

現在の見通しには、潜在的なリスクや不確実性を含
んでおり、本資料発表時点で想定しうる影響額及び足
元の状況を織り込んでおりますが、これらの見通しと
は異なる結果になる可能性があります。今後、新たに
業績見通しの変動する場合には、速やかにお知らせい
たします。株主の皆様におかれましては、当社グル
ープへの変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願
い申し上げます。

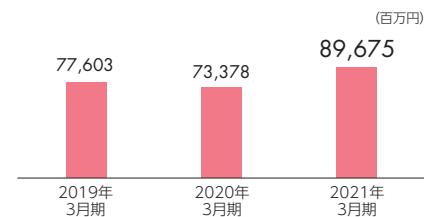
総合通販事業

衣料品・生活雑貨・家具等生活関連商品の販売及び関連事業



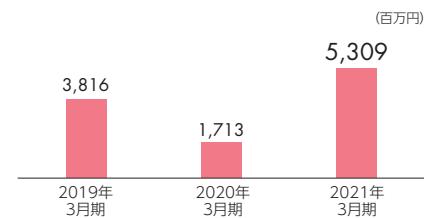
売上高

896.8億円 (前年同期比22.2%増)



セグメント利益

53.1億円 (前年同期比209.9%増)



新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、雑貨類やホームウェアを中心に巣ごもり消費などの通販需要が高まったことに加え、積極的な広告宣伝を行った結果、売上高は896.8億円(前年同期比22.2%増)となり、セグメント利益は53.1億円(同209.9%増)となりました。

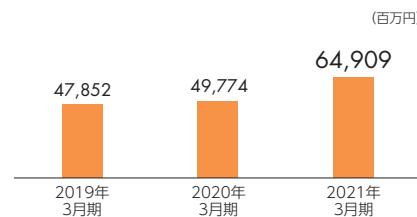
専門通販事業

食料品・化粧品・健康食品等の単品販売や、特定のお客様を対象として専門的に商品を販売している事業



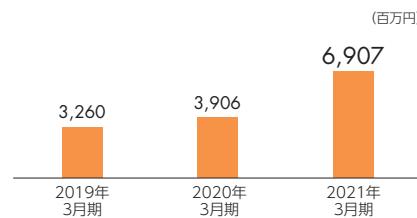
売上高

649.1億円 (前年同期比30.4%増)



セグメント利益

69.1億円 (前年同期比76.8%増)



新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、看護師向け通販事業及びグルメ・ワイン事業を中心に好調に推移し、売上高は649.1億円(同30.4%増)となり、セグメント利益は69.1億円(同76.8%増)となりました。

店舗販売事業

衣料品・和装関連商品等の店舗販売事業



売上高

242.8億円 (前年同期比20.1%減)



セグメント損失

16.1億円 (前年同期比19.2億円減)



新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたディベロッパーの方針による営業時間短縮や臨時休業の影響により、売上高は242.8億円(同20.1%減)となり、セグメント損失は16.1億円(前年同期は310百万円のセグメント利益)となりました。

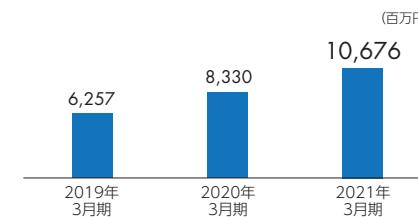
ソリューション事業

受託業務事業(封入・同送サービス事業を含む)、人材紹介・派遣事業等



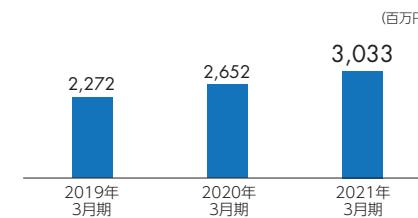
売上高

106.8億円 (前年同期比28.2%増)



セグメント利益

30.3億円 (前年同期比14.4%増)



通販代行サービス及び封入・同送サービスが共に好調に推移したことに加え、JOBSTUDIO PTE.LTD.を新たに連結グループに加えたことなどにより、売上高は106.8億円(同28.2%増)となり、セグメント利益は30.3億円(同14.4%増)となりました。

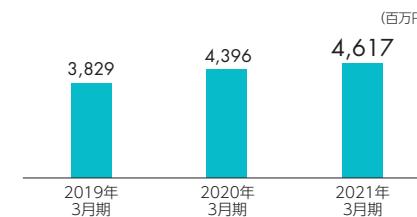
ファイナンス事業

消費者金融事業



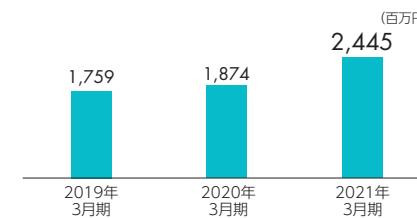
売上高

46.2億円 (前年同期比5.0%増)



セグメント利益

24.5億円 (前年同期比30.5%増)



国内消費者金融事業の貸付金残高が前年同期間に比べ増加していることに加え、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み広告宣伝を抑制したことなどにより、売上高は46.2億円(同5.0%増)となり、セグメント利益は24.5億円(同30.5%増)となりました。

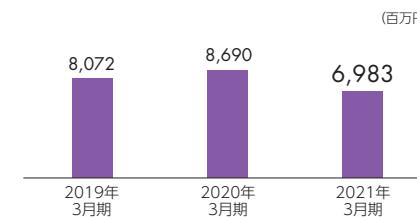
プロパティ事業

不動産賃貸事業、不動産再生・開発事業、ホテル事業等



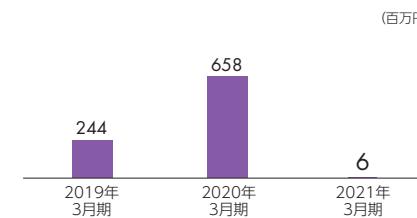
売上高

69.8億円 (前年同期比19.6%減)



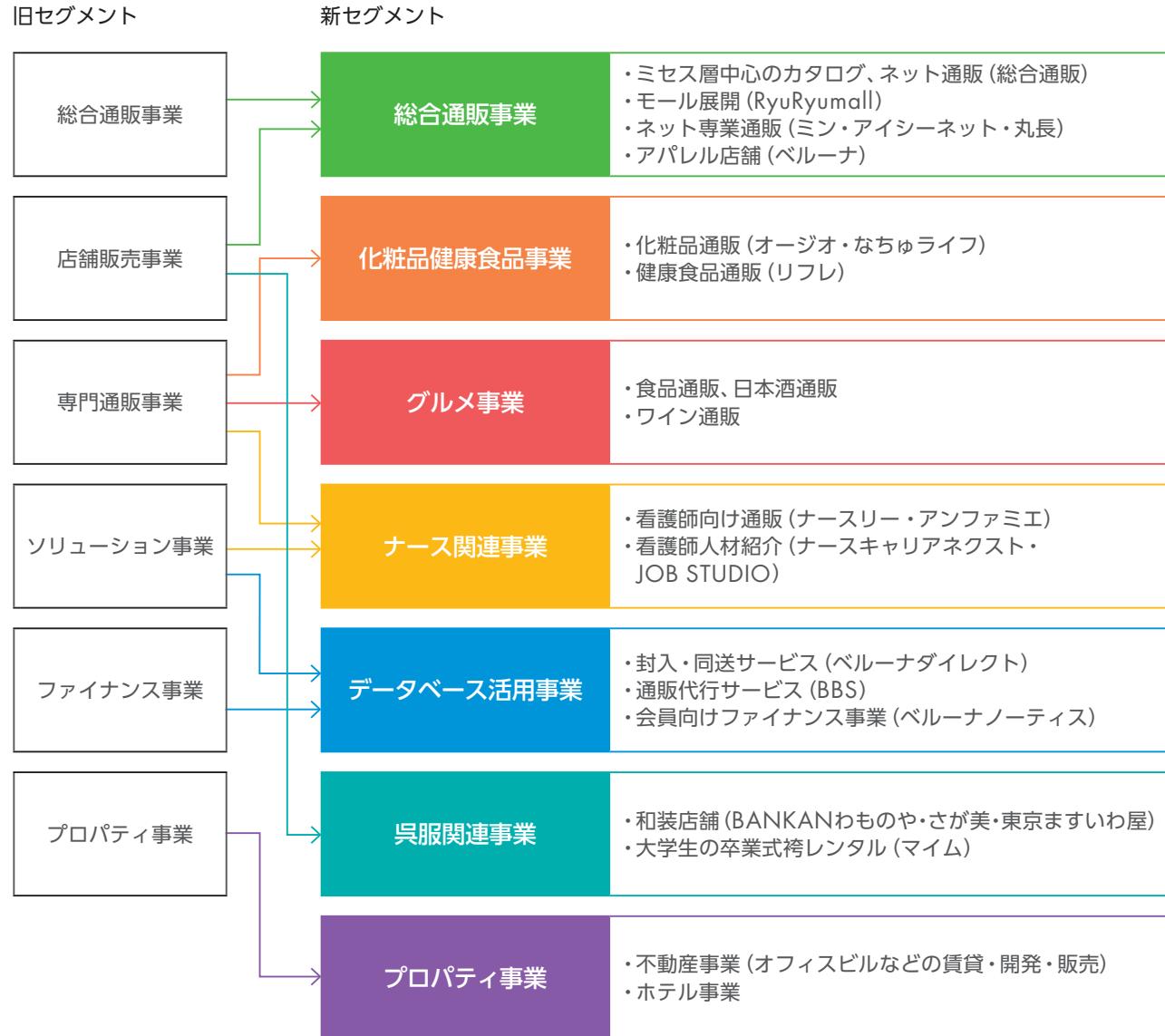
セグメント利益

0.1億円 (前年同期比99.0%減)



ホテル事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた行政機関による日本国内における移動制限の影響や外国人の入国規制の影響により、売上高は69.8億円(同19.6%減)となり、セグメント利益は0.1億円(同99.0%減)となりました。

2022年3月期よりセグメントを改編いたします。



2022年3月期より、セグメント個々の事業内容・進捗状況を分かりやすくすることを目的とし、事業セグメントを改編し、販売商品・サービスを基軸とした新セグメントに移行いたします。

新セグメントは、総合通販事業、化粧品健康食品事業、グルメ事業、ナース関連事業、データベース活用事業、呉服関連事業、プロパティ事業、その他事業の8セグメントといたしました。

中長期の方針は「売上高3,000億円、営業利益300億円を通過点に通信販売総合商社の熟成を目指す」としております。第五次経営計画においては、1つ1つの事業を太く強くシナジー効果を発揮するポートフォリオ経営の熟成を進め、各セグメント目標の達成を目指すと共に、SNSを含むネット化の推進、実践的人材の育成強化、シナジー効果を狙ったM&Aの推進を重点的に進めて参ります。

(億円)

売上高	第5次経営計画		
	2023年3月期計画	2024年3月期計画	2025年3月期計画
総合通販事業	1,331.3	1,417.5	1,514.7
化粧品・健康食品事業	206.3	230.3	256.3
グルメ事業	303.8	347.0	369.8
ナース関連事業	169.4	181.7	197.0
データベース関連事業	150.2	168.7	189.8
呉服関連事業	277.2	303.7	335.1
プロパティ事業	157.1	215.8	219.1
その他+調整	4.7	35.5	18.3
合計	2,600.0	2,900.0	3,100.0

営業利益			
総合通販事業	67.2	73.2	81.2
化粧品・健康食品事業	21.4	23.4	26.0
グルメ事業	21.1	23.3	26.5
ナース関連事業	17.6	19.8	22.0
データベース関連事業	49.8	54.1	58.6
呉服関連事業	12.0	17.4	21.2
プロパティ事業	13.5	36.7	40.2
その他+調整	△2.4	1.9	4.3
合計	200.0	250.0	280.0

日本初上陸のファーストビンテージワイン「COHIBA ATMOSPHERE」を My Wine Clubが日本独占輸入

当社のワイン専門通販「My Wine Club (マイワインクラブ)」では、プレミアム葉巻ブランド「COHIBA (コイバ)」が世界で初めて手掛けるスペインの高級ヴィンテージワイン「COHIBA ATMOSPHERE (コイバ・アトモスフィア)」を日本独占輸入し、2021年3月3日より限定販売を開始しました。

「COHIBA ATMOSPHERE」は、スペイン最大級のワイン産地・リオハのトップワイナリーで造られた至高の逸品です。エレガントで複雑なアロマと口の中で広がる華やかな果実味が感じられる「コイバ・グラン・レセルバ'10」と強く豊かな芳香にフレッシュ感のある、バランスの良い味わいが特徴の「コイバ・レセルバ'11」の2種類をMy Wine Clubが独占輸入をして販売。限定生産

で希少価値が高いため、ご自宅のコレクションに加えて、誕生日や記念日など大切な人への贈り物としてもおすすめです。



URL▶<https://mywineclub.com/>

岡田結実さんがカラフルなナース姿で楽しくダンスを披露！ 看護師通販「ナースリー」新CM、3月23日より公開

当社子会社の株式会社ナースステージが展開する看護師・メディカルワーカーの通販ブランド「ナースリー」では、カラフルなナースウェアに身を包んだタレントの岡田結実さんが「魔法使いサリー」の曲に乗せて楽しく踊る新CMを、2021年3月23日から公開しました。コロナ禍の医療現場で働くみなさんへの感謝と、笑顔になって欲しいという応援(エール)を込めて制作しました。ぜひご覧ください。



URL▶<https://www.youtube.com/watch?v=vUmGJeFFANQ>

優待内容

1 優待券、優待クーポンまたは自社取扱商品から選択

1 当社運営の通信販売で使用できる優待券 2 ベルーナネットで利用できる優待クーポン 3 自社取扱の食品またはワイン



2 「裏磐梯レイクリゾート(旧裏磐梯猫魔ホテル)」で利用できる宿泊優待券



3 「ルグラン旧軽井沢」で利用できる宿泊優待券



保有株式数	1 優待券または自社取扱商品から選択	2 裏磐梯レイクリゾート優待券	3 ルグラン旧軽井沢優待券 ^{*3}
100株以上 500株未満	1 1,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 2 1,000円分のネット専用優待クーポン 3 1,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊優待券1枚	宿泊優待券1枚
500株以上 1,000株未満	1 3,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 2 3,000円分のネット専用優待クーポン 3 3,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊優待券2枚	宿泊優待券1枚
1,000株以上	1 5,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 2 5,000円分のネット専用優待クーポン 3 5,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊優待券4枚	宿泊優待券1枚

^{*1} 衣料品、生活雑貨、家具等を販売する総合通販をご利用いただけます。

^{*2} 自社取扱の食品またはワインは、当社が選定した商品をお送りいたします。商品をカタログから選ぶことはできません。

^{*3} ルグラン旧軽井沢の宿泊優待券は、年1回(12月上旬発行分)のみの贈呈となります。

^{*4} 株主優待のご利用方法の詳細については、贈呈時にご案内いたします。

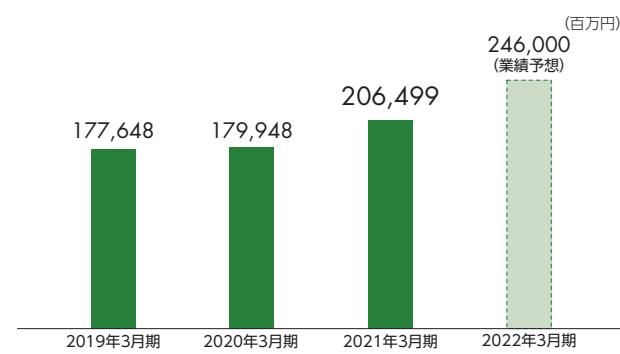
発送時期・有効期限

	発送時期	有効期限
中間	12月上旬	12月1日～6月30日
期末	6月下旬	7月1日～12月31日

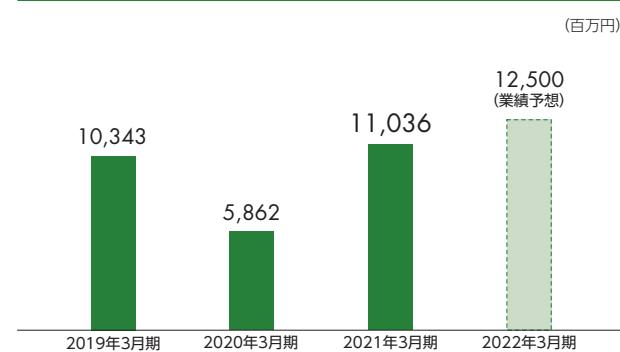
対象となる株主様

毎年3月末および9月末の株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単元)以上保有の株主様

売上高



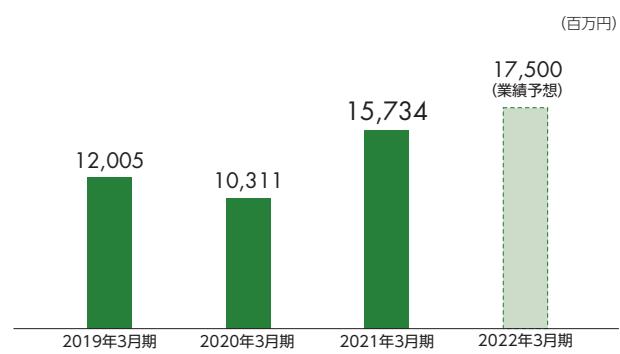
親会社株主に帰属する当期純利益



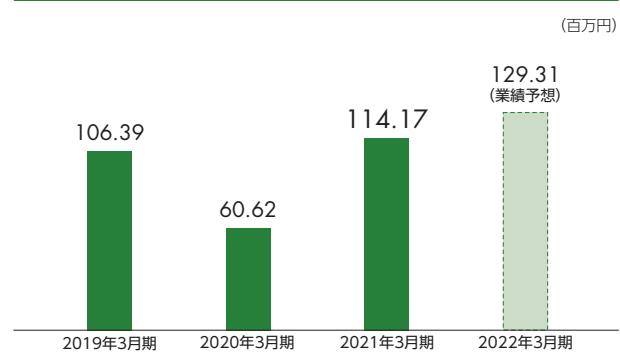
総資産・純資産



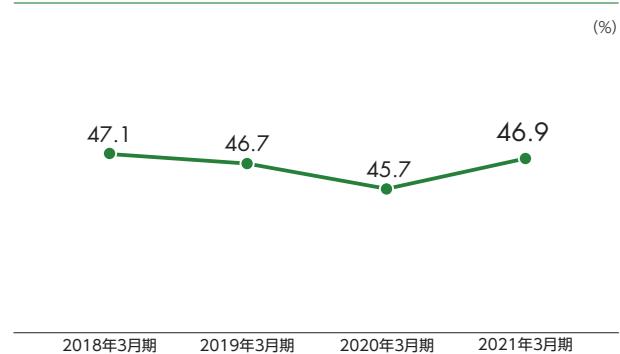
営業利益



1株当たり当期純利益



自己資本比率



連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 2020年3月31日現在	当連結会計年度 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	103,683	115,534
固定資産	119,445	124,677
有形固定資産	88,651	92,558
無形固定資産	11,827	10,904
投資その他の資産	18,966	21,213
1 資産合計	223,128	240,211
負債・純資産の部		
流動負債	50,135	55,645
固定負債	70,467	71,334
2 負債合計	120,602	126,980
株主資本	106,253	115,752
資本金	10,612	10,612
資本剰余金	10,954	10,954
利益剰余金	85,177	94,667
自己株式	△491	△481
その他の包括利益累計額	△4,363	△3,132
非支配株主持分	636	611
純資産合計	102,525	113,231
負債純資産合計	223,128	240,211

(百万円未満を切り捨てて表示しています。)

POINT

1 資産合計

前期末に比べ17,083百万円増加しました。これは主に、流動資産における現金及び預金、商品及び製品、その他流動資産が増加したこと、また、固定資産において建物及び構築物が減少した一方で、建設仮勘定、投資有価証券が増加したことによるものです。

2 負債合計

前期末に比べ6,377百万円増加しました。これは主に、流動負債において短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金、未払法人税等、未払費用が増加したこと、また、固定負債において、長期借入金が増加したことによるものです。

3 売上高

新型コロナウイルス感染拡大に伴う失業率の上昇や所得環境の悪化や、外出自粛などによる落ち込みが続く一方、電子商取引（E C）による市場の拡大や、生活様式の変化により通信販売業界への需要が高まり、主力4事業（総合通販事業・専門通販事業・店舗販売事業・プロパティ事業）を強化した結果、前年比14.8%増となりました。

4 営業利益

雑貨類やホームウェアを中心に巣ごもり消費などの通販需要が高まったことに加え、看護師向け通販事業及びグルメ・ワイン事業などが好調に推移したことなどから、前年比52.6%増となりました。

連結損益計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 2019年4月1日～ 2020年3月31日	当連結会計年度 2020年4月1日～ 2021年3月31日
3 売上高	179,948	206,499
売上総利益	105,062	121,556
販売費及び一般管理費	94,751	105,821
4 営業利益	10,311	15,734
営業外収益	1,058	1,616
営業外費用	1,004	478
経常利益	10,365	16,872
特別利益	312	1,493
特別損失	1,121	622
税金等調整前当期純利益	9,557	17,743
法人税、住民税及び事業税	3,799	6,999
法人税等調整額	△90	△275
当期純利益	5,848	11,019
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△13	△16
親会社株主に帰属する当期純利益	5,862	11,036

(百万円未満を切り捨てて表示しています。)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 2019年4月1日～ 2020年3月31日	当連結会計年度 2020年4月1日～ 2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,624	20,772
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,108	△5,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,712	△6,996
現金及び現金同等物に係る換算差額	△286	72
現金及び現金同等物の増減額	941	8,662
現金及び現金同等物の期末残高	22,292	30,958

(百万円未満を切り捨てて表示しています。)

詳細な財務情報は、当社Webサイト「株主・投資家情報」をご覧ください。

ベルーナ IR

■ 会社概要

会社名	株式会社ベルーナ (Belluna Co., Ltd.)		
資本金	106億12百万円		
創業	1968年9月		
設立	1977年6月		
従業員数	3,320名 (連結)		
事業内容	カタログ等による通信販売を核に、受託、金融、卸売等の分野で展開する通信販売総合会社		

■ 役員

代表取締役社長	安野 清	取締役	浅沼 泰匡
取締役	安野 雄一郎	取締役	宮下 正義
取締役	穴戸 順子	取締役 (監査等委員)	萩原 康雄
取締役	松田 智博	社外取締役 (監査等委員)	渡部 行光
取締役	山内 雅人	社外取締役 (監査等委員)	山縣 秀樹
取締役	高橋 亮吾		

■ 主な事業所

本社	(埼玉県上尾市)
本館	(埼玉県上尾市)
東京本部	(東京都中央区)
渋谷オフィス	(東京都渋谷区)
アネックスビル・第2アネックスビル	(埼玉県上尾市)
北関東支店	(埼玉県鴻巣市)
川越オーダーレセプションセンター	(埼玉県川越市)
春日部オーダーレセプションセンター	(埼玉県春日部市)
吉見ロジスティクスセンター	(埼玉県吉見町)
領家丸山流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
領家山下流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
宇都宮流通システムセンター	(栃木県鹿沼市)

■ 株式の状況

発行可能株式総数	260,000,000株
発行済株式の総数	97,244,472株
株主数 (除く自己名義)	10,978名

■ 大株主

	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社フレンドステージアセットマネジメント	33,920	35.0
安野 清	9,755	10.0
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	6,333	6.5
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4,741	4.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,574	3.6
安野 公	2,914	3.0
株式会社三井住友銀行	2,246	2.3
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託三菱UFJ銀行口)	1,968	2.0
ベルーナ共栄会	1,693	1.7
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,546	1.5

※持株比率は自己株式 (571,852株) を控除して計算しています。

■ 所有者別株式分布状況

金融機関	個人投資家	事業会社	外国人
20.6%	22.3%	36.2%	20.0%

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領	期末配当金 3月31日
株主確定日	中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	3月31日
株式の売買単位	100株
	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告の方法	公告掲載 URL https://www.belluna.co.jp/irinfo/stock/announcement/

株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区泉二丁目8番4号
お問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル)
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部



株式会社 ベルーナ
〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4番2号
TEL 048-771-7753 (代表) <https://www.belluna.co.jp/>

